

# 商業部会長報告

1. 会議名 第4回商業部会（オープン部会）

2. 日時 2023年1月13日（金）  
10:00～11:30

3. 場所 当所7階ホール80

4. 出席者 56名（うち部会員25名）

5. 懇談

テーマ 「(仮称) 秋田市中心市街地活性化プラン（原案）について」

ゲスト 秋田市都市整備部 都市総務課  
課長 横山 康宏氏  
主事 湊 一輝氏



# 懇談「(仮称)秋田市中心市街地活性化プランの原案について」

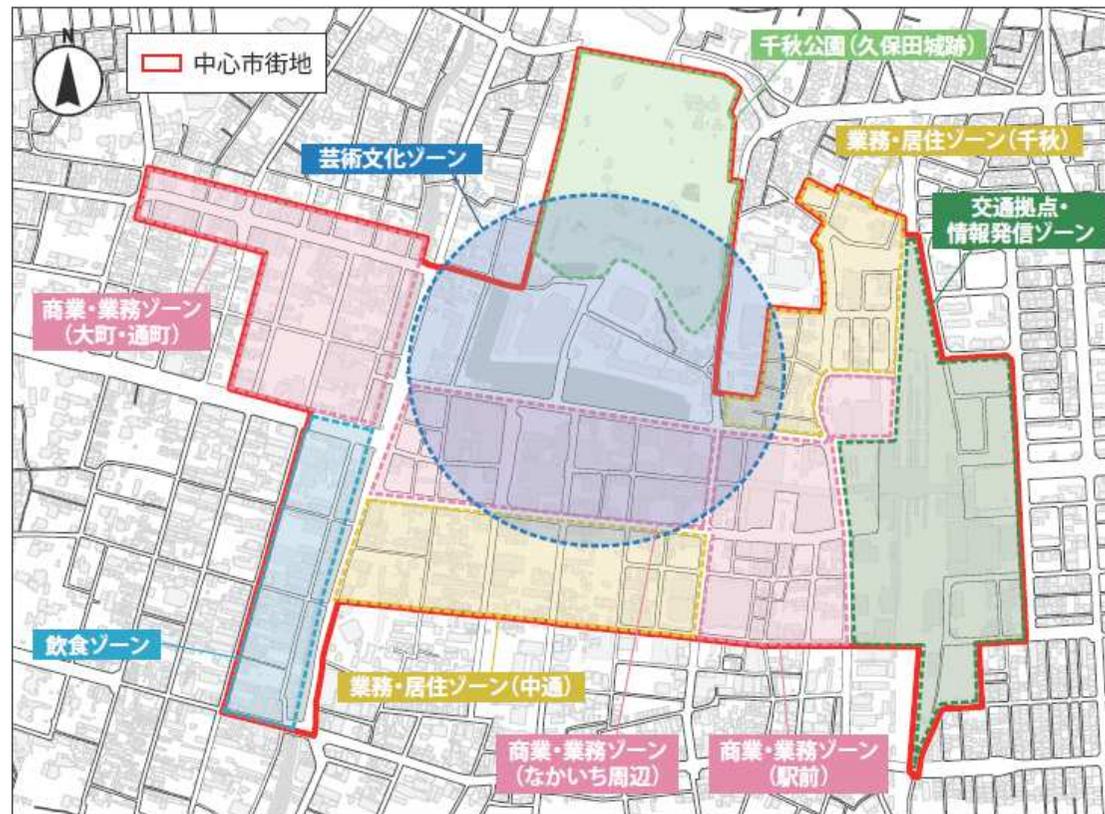
①計画期間 : 2023年4月～2028年3月(5年間)

※第2期基本計画を継承し、更なる活性化と賑わい創出を図るため策定(任意計画)

②コンセプト: 「集い・楽しみ・住み・創る、選ばれるまち。 ～城下町ルネサンスの継承～」

- ・市民が楽しめる集いの場として、また、居住、創業、市民活動の場など、様々な場面において選ばれることを目指し、基本コンセプトを設定。
- ・今後は第2期計画までに整備した施設等を活用して活性化を図っていくことから、前計画の基本コンセプトを踏まえ、サブテーマを「城下町ルネサンスの継承」とする。

③計画のゾーニング



※範囲は前基本計画と同区域(約115ha)とする

# 懇談「(仮称)秋田市中心市街地活性化プランの原案について」

## ④目標・目標指標:

目標	目標指標	現況値	目標値
人々が集いにぎわうまち	歩行者・自転車通行量 (区域内12箇所、7月下旬)	24,738人	33,300人
芸術文化が香るまち	芸術文化施設利用者数(1日あたり)	290人/日	ミルハス実績を 踏まえ設定
暮らしたくなるまち	市内総人口のうち中心市街地人口が占める割合	1.4%	1.9%
チャレンジできるまち	商業集積促進関連制度利用件数(5年間累計)	181件	181件
市民がつくるまち	市民活動等施設利用件数(年間)	17,082件	19,800件

## ⑤掲載事業:46事業(市:26事業、民間:20事業)

### (参考)策定スケジュール

- 2022年11月24日 中心市街地活性化協議会(原案提示)
- 12月中旬 市議会定例会(原案提示)
- 12月23日 市民100人会意見聴取、パブリックコメント実施(2023年1月12日迄)
- 2023年2月7日 中心市街地活性化協議会(計画案提示)
- 3月中旬 市議会定例会(計画案提示)
- 3月下旬 策定・公表

- Q. 中心市街地の顔である木内の営業再開は同市街地の活性化に不可欠である。
- A. 営業再開を行政機関から積極的に働きかけることは難しいが、本プランの作成にあたり、空地や駐車場等の低未利用地の活用について、木内を含む中心市街地の地権者にアンケートを依頼するとともに、土地の利活用に関する国の支援制度等を周知している。
- Q. ミルハスのグランドオープン後、周辺の商業施設では客数増加などの波及効果を感じられていない。ミルハス来館者に来店してもらえるような企画を実施したいので、来館者の年齢層や居住エリアなどの情報を共有いただきたい。
- A. 毎年実施するフォローアップ調査で各情報を把握できるよう、調査方法を検討したい。
- Q. 賑わいの取組について、来街した方が宿泊や飲食をし、中心市街地を一定時間楽しめるような空間づくりが重要である。本プランにも是非その旨記載していただきたい。目標数値は、コロナが落ち着けば容易に達成できそうな数値である。やる気になる目標を設定いただきたい。
- A. 目標数値等について、ご意見を参考に最終設定したい。
- Q. 本市のGDP向上に貢献する街になって欲しい。来街者や居住者が増え中心市街地が活性化し、それが飲食店や商業施設の売上にどの程度繋がっているか検証していただきたい。
- A. 本プランの資料編に小売関連のデータを掲載する予定であり、動向等が把握できるように記載する。